

第2編

地方別景観形成計画



I. 村山地方

1. 村山地方の景観特性

【景観的特徴】



折り重なるように点在する前山群（山形市）

地形からみた景観の特徴

- ・村山地方は、東側を奥羽山脈やその一部である蔵王連峰に、西側を月山や朝日連峰等の山々に囲まれた、南北に細長い盆地地形をなしている。また、盆地のやや西側を最上川が貫流している。
- ・盆地の平地近くまで幾重にも折り重なるようにして前山群が点在し、奥行感のある山並み景観をつくりだしている。都市近郊に迫る里山は、針広混交林のテクスチャーの対比が美しく、季節感に富んだ林地景観をつくりだしている。



最上川越しに眺められる月山（寒河江市）

土地利用からみた景観の特徴

- ・村山地方は、県内で都市地域の割合が最も高く、国道13号沿道の盆地東側に都市が連担している。これらの都市部からは、盆地西側の月山、葉山、朝日岳等と前山群の山並みを日常的に眺めることができる。
- ・連担する都市と都市との間に田園が広がり、田園越しの山岳への眺望が得られる。都市と都市との間からの田園越しの山々の眺めは、都市の入口部を明瞭に意識させる大切な景観となっている。
- ・最上川の沿川やその支流がつくる扇状地斜面には樹園地が広がり、地域の特徴的な産業景観をつくりだしている。



村山盆地に広がる都市（山辺町上空）

都市・集落の成り立ちや形態からみた景観の特徴

- ・山形、天童、寒河江等は城下町から発達した都市であり、市街地の中心部には城跡を活用した公園がある。また、山形の寺町や上山の武家屋敷等の往時を偲ばせる街並みも残っている。
- ・河岸や宿場町から発達した都市や集落には、現在でも多くの蔵が残り、街並み景観のアクセントとなっている。
- ・都市部に立地する天童温泉、東根温泉、上山温泉や、山あい立地する銀山温泉等の温泉地があり、それぞれ独特の雰囲気呈している。



羽州街道沿いに発達した武家屋敷の街並み（上市市）

交通網からみた景観の特徴

- ・国道13号は県の骨格的幹線道路であり、山形空港周辺とともに、その景観は県の顔として重要な役割を担っている。
- ・国道13号、112号バイパス沿いの一部区間では、看板類や工場施設等により、煩雑な印象の沿道景観となっている場所もみられる。
- ・東北横断自動車道酒田線の笹谷トンネル付近、西蔵王高原ライン等からは、地域の広い範囲への眺望が得られる。
- ・J R奥羽本線は県内を縦断する大動脈であり、沿線には水田や樹園地の広がりや背後の山並みが眺められる。
- ・東北中央自動車道は市街地郊外を通るため、伸びやかな田園景観や樹園地景観が眺められる路線となる。

【大切な景観】

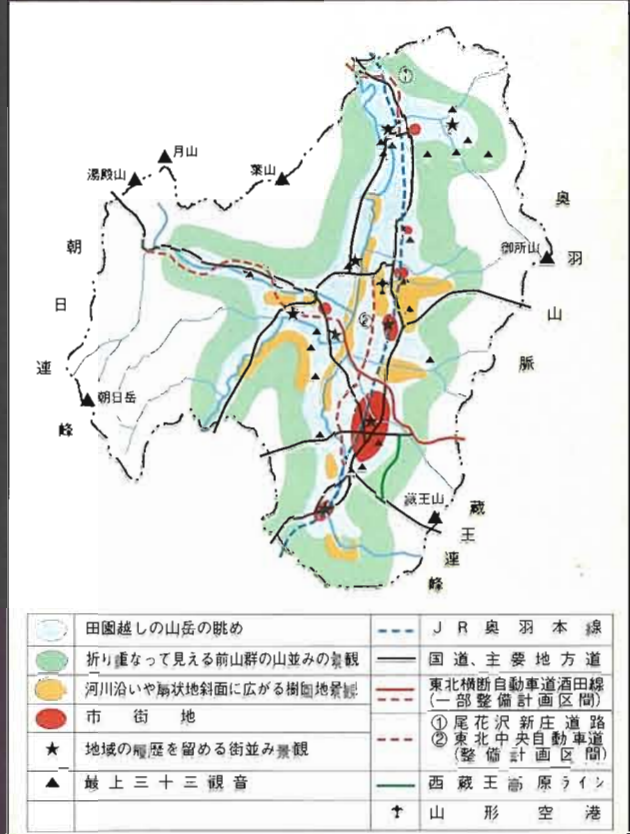
- 折り重なって見える前山群の山並みの景観

- 都市周辺および都市間の田園越しの月山、葉山、朝日岳の眺め

- 河川沿いや扇状地斜面に広がる樹園地景観

- 地域の履歴を留める街並み景観

- J R奥羽本線からの眺め
- 国道13号、48号、112号、287号、347号、348号、主要地方道白石上山線からの眺め
- 東北横断自動車道酒田線からの眺め
- 東北中央自動車道（上山東根間）、尾花沢新庄道路からの眺め
- 西蔵王高原ライン等の観光道路からの眺め
- 山形空港周辺の眺め



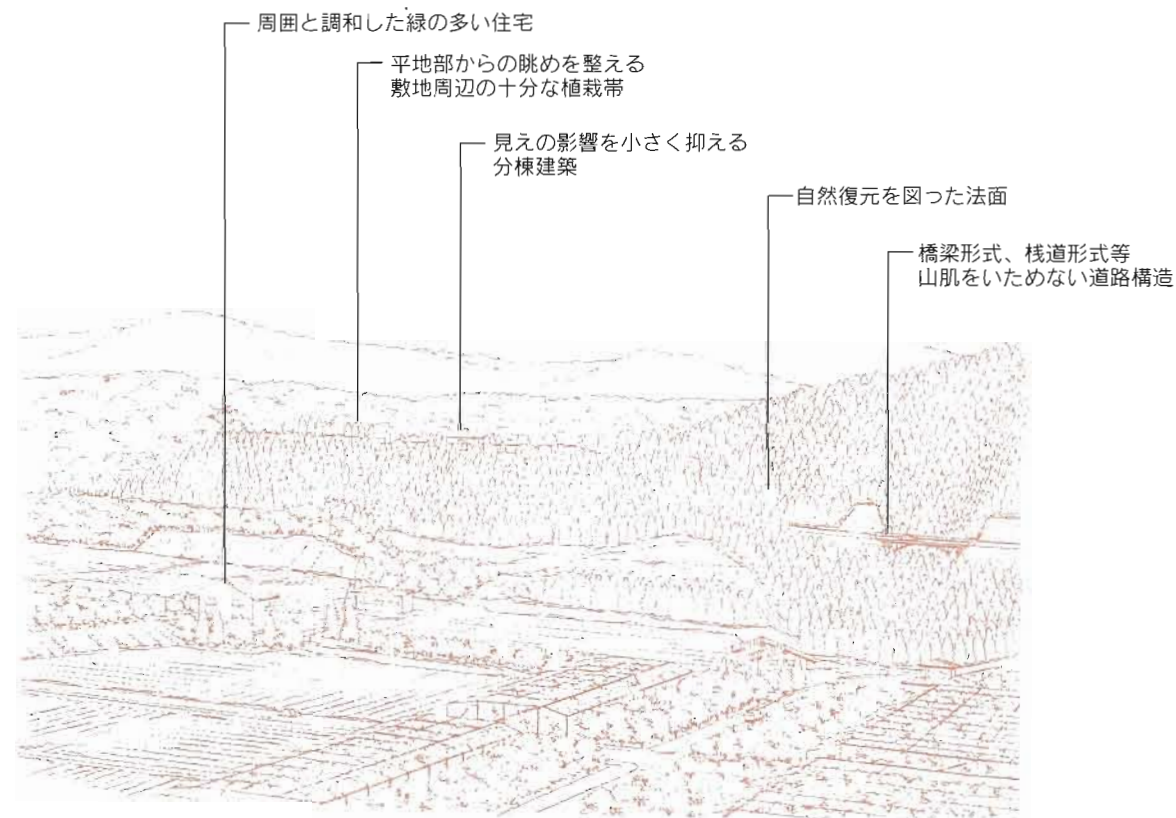
■ 大切な景観



■ 景観の評価

2. 村山地方の景観形成の目標像

- ① 都市近郊に迫る前山群のつくりだす身近な緑のある景観
- ② 樹園地のつくりだす美しい産業景観
- ③ 市街地を引き立てる都市周辺および都市間に広がる伸びやかな田園景観



■村山地方の景観形成の目標像のイメージ

① 都市近郊に迫る前山群のつくりだす身近な緑のある景観

村山地方は、南北に長い盆地地形をなしている。盆地内部からは、東西に連なる山岳の前景となる前山群が折り重なるように見え、奥行感の強い景観をつくりだしている。また、都市近郊にまで迫る前山群の斜面樹林は、落葉広葉樹と常緑針葉樹のテクスチャーの対比が美しく、山岳への眺めに季節感を与えている。

「都市近郊に迫る前山群のつくりだす身近な緑のある景観」は、都市部から手にとるように眺められる表情豊かな山々がつくりだす、村山地方に固有の特徴的な景観の姿を表わしている。

② 樹園地のつくりだす美しい産業景観

村山盆地を縁取る扇状地斜面にはリンゴ、サクランボ等の樹園地が広がり、地域を特徴づける産業景観をみせている。樹園地は山形空港の周囲にも立地し、県土の玄関口においても重要な景観的役割を担っている。樹園地景観は季節変化に富み、田園景観とのコントラストも美しいが、農業用工作物等が周辺景観となじんでいない場所もみうけられる。

「樹園地のつくりだす美しい産業景観」は、地域のなりわいを表わす景観は本来美しくあるべき、との考えに基づき、地域の人々が誇りと愛着を感じるような、美しい産業景観としての樹園地の姿を表わしている。

③ 市街地を引き立てる都市周辺および都市間に広がる伸びやかな田園景観

村山地方では、国道13号に沿って都市が連担しているが、都市と都市の間には若干の水田が残っている。そのため、田園越しに月山等の山々を道路上から眺めることができるとともに、各都市の入口部を比較的明瞭に認識することができる。また盆地平地部の田園の広がり、周囲の山々への眺めを印象的なものとしている。

「市街地を引き立てる都市周辺および都市間に広がる伸びやかな田園景観」は、美しい田園景観と、それによって引き立てられる周囲の山々や市街地等からなる、階層性を持った秩序ある地域景観の姿を表わしている。

3. 村山地方の景観形成方針

① 盆地内部から周囲への眺めに奥行き、季節感を生み出す前山群の林地景観の保全と育成を図る

この方針は、都市近郊に迫る前山群の樹林の特徴的な景観を活かして、村山地方の緑豊かな美しい景観をつくりだす観点から設定したものである。

これらの林地景観は、地域の景観に奥行きや季節感を与える要素であり、これを保全・育成することは、景観形成の目標像である、身近な緑のある景観の創出につながるものである。

② 盆地内部の広がりとその背後に連なる山並みを眺められる場所や施設の創出を図る

この方針は、村山盆地と前山群、これらを囲む山岳からなる村山地方の景観構造を印象的に演出する観点から設定したものである。

地域景観の構造をわかりやすく人々に示す場をつくることは、地域に対する愛着と理解を深めることにつながるものである。

③ 集落や市街地の眺めを引き立て、山岳への眺望を確保する都市周辺および都市間の田園景観の維持と向上を図る

この方針は、村山地方の大切な景観である、都市間および都市周辺の田園越しに眺められる山岳景観を活かした景観づくりを行なう観点から設定したものである。

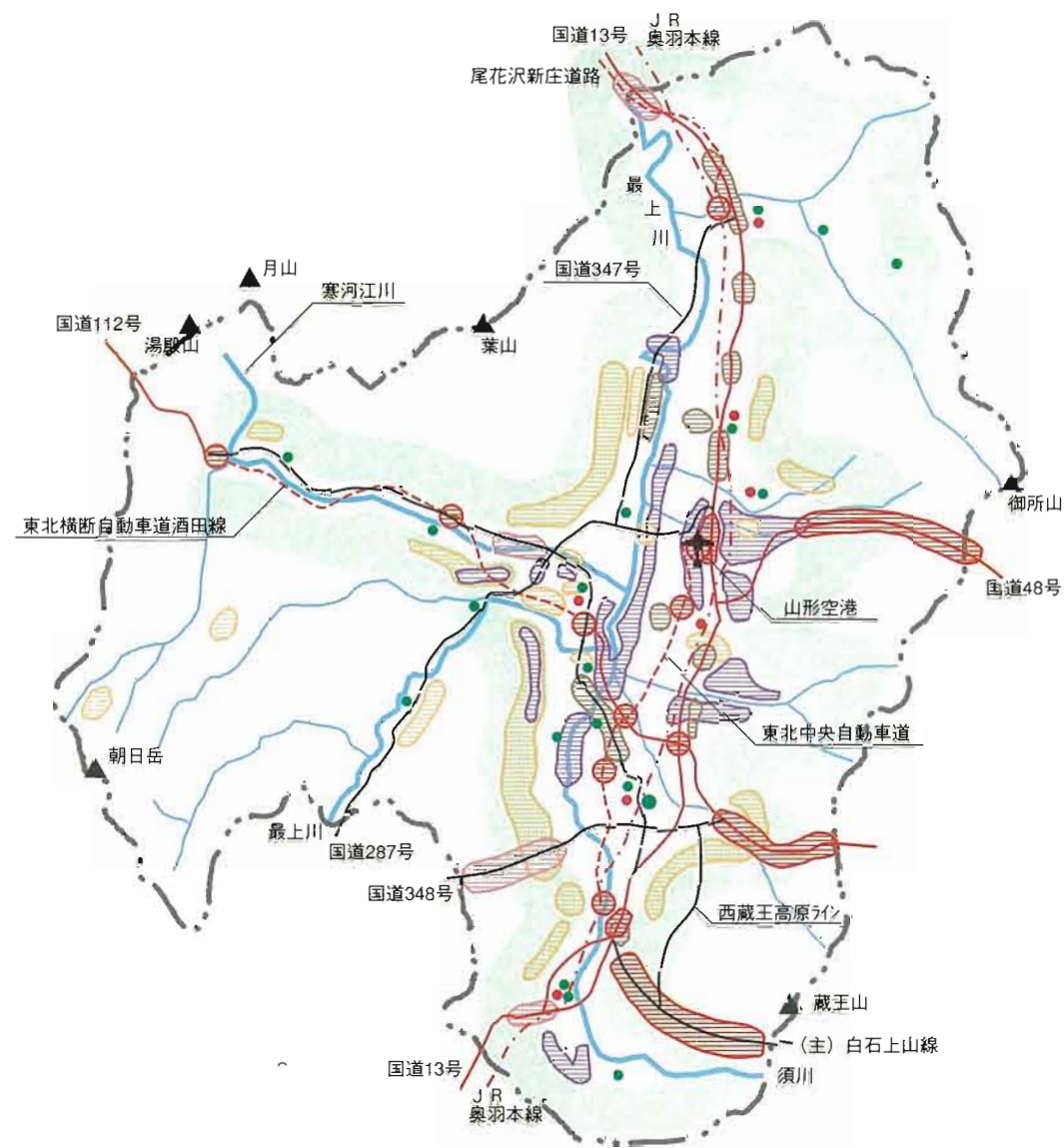
田園景観は、集落や市街地の眺めを引き立て、都市の入口部を明確に印象づける要素である。これを維持・向上することは、景観形成の目標像である、市街地を引き立てる都市間および都市周辺に広がる伸びやかな田園景観を将来的に美しく保つことにつながるものである。

④ 盆地景観を際立たせる樹園地の産業景観を美しい景観に育成する

この方針は、村山盆地の斜面や平地部に広がる樹園地の産業景観を活かした景観づくりを行なう観点から設定したものである。

各種の農業用工作物のデザイン向上や沿道修景等を行なうことは、地域の産業景観を美しくすることにつながり、人々の地域に対する愛着をも深めるものである。

景観形成方針図



記号	全県の景観形成方針	地方の景観形成方針
	月山や鳥海山等の山岳への眺望景観の保全と創出 来訪者に対するもてなしの場としての主要道路沿いの景観向上（道路沿道、破線は計画区間/鉄道沿線） 景観を阻害する屋外広告物、看板等の規制・誘導を図る	
	県土景観の基調をなし、山岳等への眺望景観の前景となる田園景観の維持と向上（道路沿道）	
		集落や市街地の眺めを引き立て、山岳への眺望を確保する都市周辺および都市間の田園景観の維持と向上
		盆地内部の広がりとその背後に連なる山並みを眺められる場所や施設の創出
		盆地内部から周囲への眺めに奥行き、季節感を生み出す前山群の林地景観の保全と育成
		盆地景観を際立たせる樹園地の産業景観の美しい景観への育成
	最上川の河川景観の保全・育成と最上川等の水面越しの眺望景観の創出	
	都市におけるシビックセンターの創出	
	まちの履歴や生活実感に即した都市、集落、温泉地の街並みや三十三観音周辺地区等の景観形成	
	来訪者に対するもてなしの場としての県の玄関口周辺や主要道路沿いの景観向上 (なお、は地方入口部としての景観向上を意味する。)	

は、特に顕著なものをプロットした。但し、それがない市町村においては、美しい街並み景観形成の観点から市役所、役場がある地区をプロットした。なお、三十三観音は多数あるため、図中にはプロットしていない。

Ⅱ. 最上地方

1. 最上地方の景観特性

【景観的特徴】



田園景観に奥行感と変化を生み出す丘陵群（金山町）

地形からみた景観の特徴

- ・最上地方は四方を弁慶山地、丁岳山地、神室山地等の山々に囲まれた盆地地形をなしている。
- ・盆地周囲の山々は入り組みに富み、その端部が丘陵となって都市や集落近郊にまで迫っている。また、平地内部にも小高い丘陵群が点在し、平地部に広がる田園景観に奥行感と変化を与えている。
- ・盆地内を流れる最上川とその支流は、河岸段丘の発達が著しく、遠望される月山・鳥海山等の遠景が場所によって連続的に変化する、最上地方固有の景観をつくりだしている。
- ・最上渓谷を有する最上川や、鮭川、真室川、最上小国川等が、自然性豊かな河川景観をつくりだしている。



山岳の前面に広がる田園景観（最上町）

土地利用からみた景観の特徴

- ・都市や集落近郊にまで山麓の斜面林が迫り、身近に緑のある景観がみられる。
- ・河岸段丘の上下の平地部には田園地帯が広がっている。
- ・山麓および丘陵の高原には放牧場が広がっている。
- ・山地および丘陵群では、スギ植林の混入割合が5割程度と高く、特に最上地方東部では大規模なスギ植林が行なわれている。



最上の中心都市新庄の市街地

都市・集落の成り立ちや形態からみた景観の特徴

- ・中心都市である新庄は城下町から発達した都市であり、城跡を活用した最上公園がある。
- ・金山町では、白壁と町の特産品である金山杉とを基調とした特徴的な街並み景観がみられる。
- ・川沿いに立地する瀬見温泉や赤倉温泉、山あいに立地する肘折温泉等の温泉地があり、それぞれ独特の雰囲気呈している。



城跡を活用した公園（新庄市最上公園）

交通網からみた景観の特徴

- ・国道13号、47号は県の骨格的幹線道路であり、これらの沿道景観は県の顔として重要な役割を担っている。
- ・国道13号沿道は、点在する丘陵や河岸段丘により平地の広がりが適度に区分されており、奥行感と変化のある景観が得られる。しかし、市街地郊外部の一部区間では、看板類や大規模な商業施設等の立地により、煩雑な印象の沿道景観となっている場所もみられる。
- ・J R 奥羽本線は県内を縦断する大動脈であり、沿線には山に囲まれた田園景観が眺められる。
- ・国道47号やJ R 陸羽東線、陸羽西線からは、最上川と河岸に迫る山並みや最上川舟下りの様子等が眺められる。

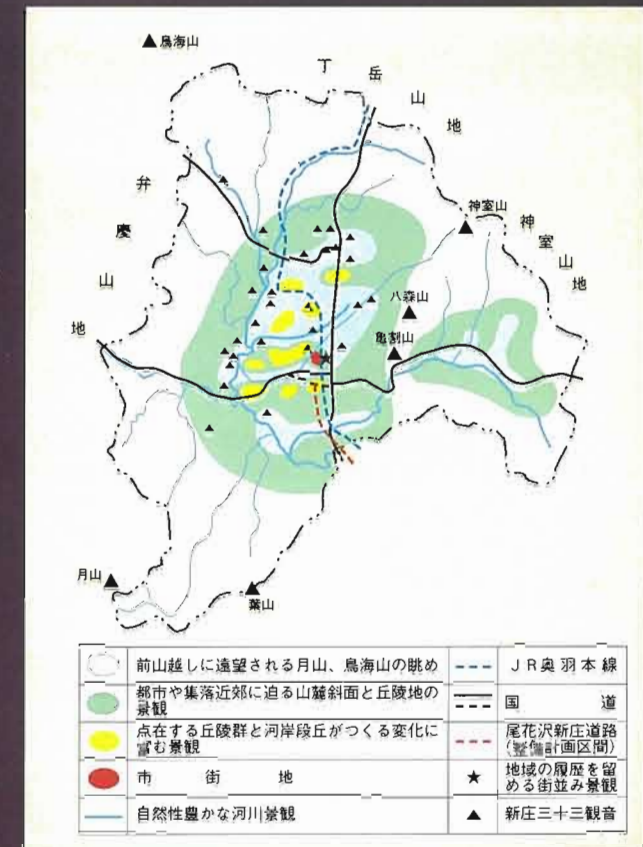
【大切な景観】

- 点在する丘陵群と河岸段丘がつくる変化に富む景観
- 前山越しに遠望される月山、鳥海山の眺め
- 自然性豊かな河川景観

- 都市や集落近郊に迫る山麓斜面と丘陵地の景観

- 地域の履歴を留める街並み景観

- J R 奥羽本線からの眺め
- 国道13号、47号、344号からの眺め
- 尾花沢新庄道路からの眺め



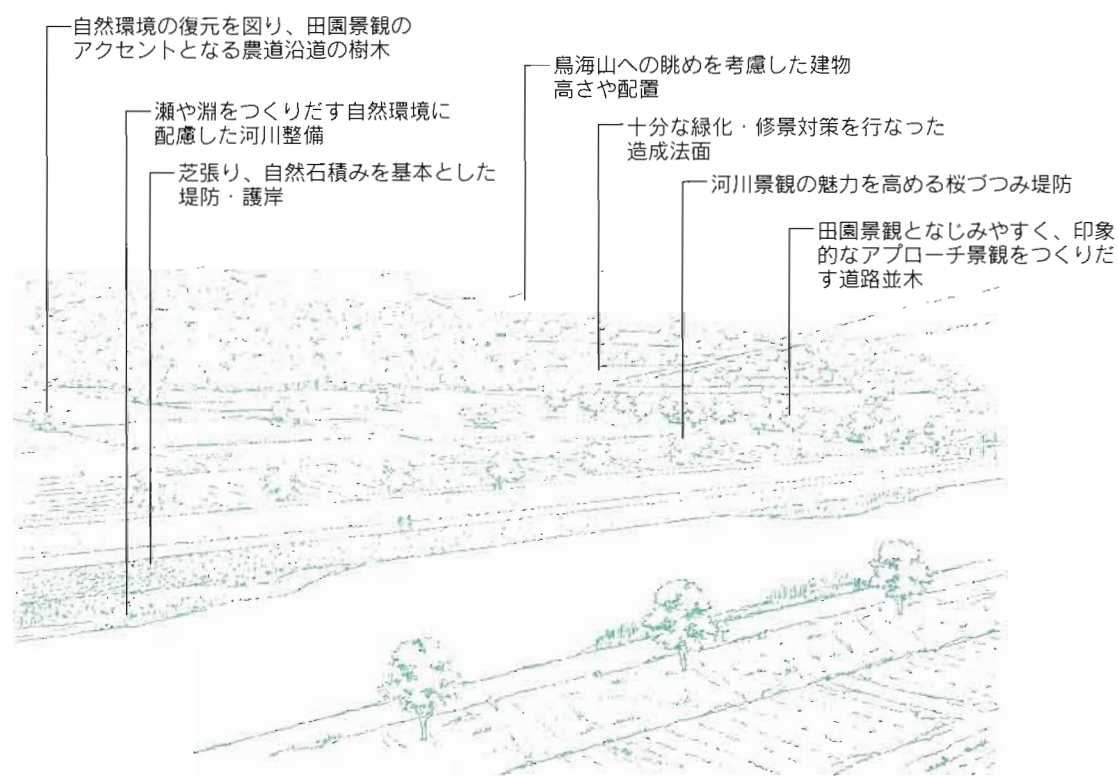
大切な景観



景観の評価

2. 最上地方の景観形成の目標像

- ① 都市や集落から間近かに眺められる緑のある景観
- ② 丘陵や河岸段丘の織りなす変化と奥行感の感じられる景観



■最上地方の景観形成の目標像のイメージ

① 都市や集落から間近かに眺められる緑のある景観

最上地方の景観の特徴のひとつは、盆地内に点在する小高い丘陵群と河岸段丘の存在である。これらの丘陵群と河岸段丘の樹林は、市街地を取り巻く山裾の樹林地とともに、市街地から眺められる身近な緑として、最上地方の生活環境を緑豊かなものとしている。

「都市や集落から間近かに眺められる緑のある景観」は、地域の自然性豊かな生活環境を支える丘陵や河岸段丘斜面および山裾の緑を今後も守り育てることによって生みだされる、身近な緑に富む最上地方の姿を表わしている。

② 丘陵や河岸段丘の織りなす変化と奥行感の感じられる景観

盆地内に存在する小高い丘陵群と河岸段丘は、道路からの連続的な眺めにおいて、行く手に新たな対象が現れたり、思わぬ眺望が開ける等、最上地方ならではの变化に富む景観を生みだしている。また、都市や集落からの日常的な眺めにおいても、丘陵や河岸段丘の稜線の折り重なりが奥行感のある特徴的な景観を生みだしている。

「丘陵や河岸段丘の織りなす変化と奥行感の感じられる景観」は、地域の景観構造に基づく、最上地方に固有の特徴的な地域景観の姿を表わしている。



河岸段丘がつくる奥行感の感じられる景観（最上町）

3. 最上地方の景観形成方針

① 市街地に迫り、盆地景観を際立たせる山麓、丘陵群等の林地景観の保全と育成を図る

この方針は、最上盆地に点在する丘陵群と河岸段丘の樹林の特徴的な景観を活かして、最上地方の緑豊かな美しい景観をつくりだす観点から設定したものである。

これらの盆地周囲の山麓や丘陵群の林地景観を今後とも守り育てることは、景観形成の目標像である、都市や集落から間近かに眺められる緑のある景観の創出につながるものである。

② 見え隠れする連続的な景観変化を印象的に体験できる場所や施設の創出を図る

この方針は、最上盆地を囲む複雑に入り組んだ山裾や盆地内に点在する丘陵、河岸段丘の地形からなる最上地方の景観構造を印象的に演出する観点から設定したものである。

小高い丘陵や段丘を上り下りし回り込むたびに、思わぬ眺望が開ける等、連続的な景観変化を印象的に体験できる場を創出することは、景観形成の目標像である、丘陵や河岸段丘の織りなす変化と奥行感の感じられる景観の創出につながるものである。

③ 緑に囲まれ、きよらかな水の流れる自然性豊かな河川沿いの景観の向上を図る

この方針は、最上渓谷を有する最上川やその支川の河川景観を活かして、最上地方を特徴づける美しい景観をつくりだす観点から設定したものである。

水面近くまで樹林に覆われた最上渓谷や、丘陵や山裾の間を縫うように流れる蛙川、真室川、最上小国川等の清流がみせる自然性豊かな美しい景観を守り育てることは、最上地方の景観の表情をより豊かにしていくことにつながるものである。

景観形成方針図



記号	全県の景観形成方針	地方の景観形成方針
	月山や鳥海山等の山岳への眺望景観の保全と創出 来訪者に対するもてなしの場としての主要道路沿いの景観向上（道路沿道、破線は計画区間/鉄道沿線） 景観を阻害する屋外広告物、看板等の規制・誘導を図る	
—	県土景観の基調をなし、山岳等への眺望景観の前景となる田園景観の維持と向上（道路沿道）	見え隠れする連続的な景観変化を印象的に体験できる場所や施設の創出（—は広域農道を示す）
●		市街地に迫り、盆地景観を際立たせる山麓、丘陵群等の林地景観の保全と育成
—	最上川の河川景観の保全・育成と最上川等の水面越しの眺望景観の創出	緑に囲まれ、きよらかな水の流れる自然性豊かな河川沿いの景観の向上
●	都市におけるシビックセンターの創出	
●	まちの歴史や生活実感に即した都市、集落、温泉地の街並みや三十三観音周辺地区等の景観形成	
●	来訪者に対するもてなしの場としての県の玄関口周辺や主要道路沿いの景観向上 (なお、●は地方入口部としての景観向上および、最上渓谷の景観向上を意味する。)	

●は、特に顕著なものをプロットした。但し、それらが無い市町村においては、美しい街並み景観形成の観点から市役所、役場がある地区をプロットした。なお、三十三観音は多数あるため、図中にはプロットしていない。

Ⅲ. 置賜地方

1. 置賜地方の景観特性

【景観的特徴】

地形からみた景観の特徴



盆地を取り囲む山々（飯豊町）

- ・置賜地方は四方を奥羽山脈、朝日連峰、吾妻連峰、飯豊山地等の山々に囲まれた盆地地形をなしており、田園越しに眺めるこれらの山並みが印象的な景観をつくりだしている。
- ・置賜地方西部の小国盆地は、荒川とその支川が谷を刻む山間盆地であり、市街地近くまで山が迫っている。

土地利用からみた景観の特徴



散居集落が点在する美しい田園景観（飯豊町）

- ・盆地の平坦部には、広大な田園地帯が広がっている。周囲を山に囲まれた盆地に広がる伸びやかな田園景観は、置賜地方の景観の基調となっている。
- ・盆地北部の山麓斜面には樹園地が広がり、地域の特徴的な産業景観をつくりだしている。
- ・山麓斜面の樹林地はスギ植林が比較少なく、落葉広葉樹の多い季節の変化に富んだ景観を呈している。
- ・小国盆地の山地斜面は、ブナ、ミズナラ等の天然広葉樹林で覆われている。市街地近くに迫るこれらの樹林は、自然性が高く季節感に富んだ景観をみせている。

都市・集落の成り立ちや形態からみた景観の特徴



盆地内に広がる市街地（長井市上空）

- ・城下町から発達した米沢には、城跡を活用した松ヶ岬公園や武家屋敷等の往時を偲ばせる街並みが残っている。
- ・河岸から発達した商業都市であった長井には、蔵を利用した美術館、図書館等と一体的に整備されたつつじ公園等があり、市民の憩いの場となっている。
- ・田園地帯には屋敷林を持つ散居集落が点在しており、気候風土が育んだ地域の特徴的な景観をみせている。
- ・都市部に立地する赤湯温泉等や、山あい立地する小野川温泉、白布温泉等の温泉地があり、それぞれ独特の雰囲気呈している。

交通網からみた景観の特徴



城跡を活用した公園（米沢市松ヶ岬公園）

- ・国道13号とJR奥羽本線は県内を縦断する大動脈であり、それらの沿道・沿線景観は県の顔として重要な役割を担っている。盆地内を走る道路や鉄道の随所から、田園越しの山並みを眺めることができる。
- ・国道13号、113号、121号沿道の米沢や南陽等の市街地郊外部の一部区間では、看板類や大規模な商業施設等の立地により、煩雑な印象の沿道景観となっている場所もみられる。
- ・国道121号や西吾妻スカイバレー等からは、季節の変化が美しいブナ等の自然林景観を手にとるように眺められる。
- ・米沢南陽道路は市街地郊外を通るため、伸びやかな田園景観や樹園地景観を眺められる路線となる。

【大切な景観】

- 田園越しの朝日連峰、吾妻連峰、飯豊山地の眺め

- 周囲を山岳に囲まれた田園景観

- 山麓斜面の樹園地景観

- 市街地間近かに迫るブナ等の自然林景観

- 地域の履歴を留める街並み景観

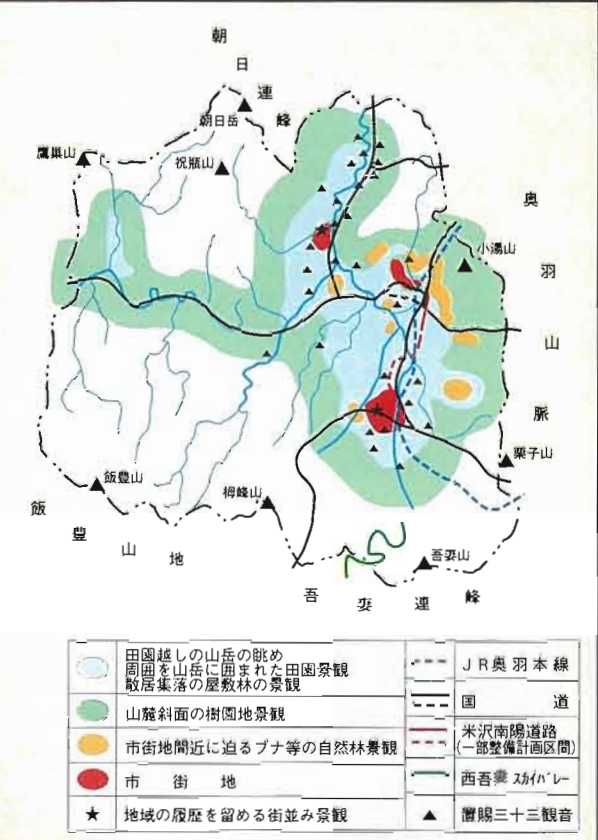
- 特徴的な散居集落の屋敷林の景観

- JR奥羽本線からの眺め

- 国道13号、113号、121号、287号、348号からの眺め

- 米沢南陽道路からの眺め

- 西吾妻スカイバレーからの眺め



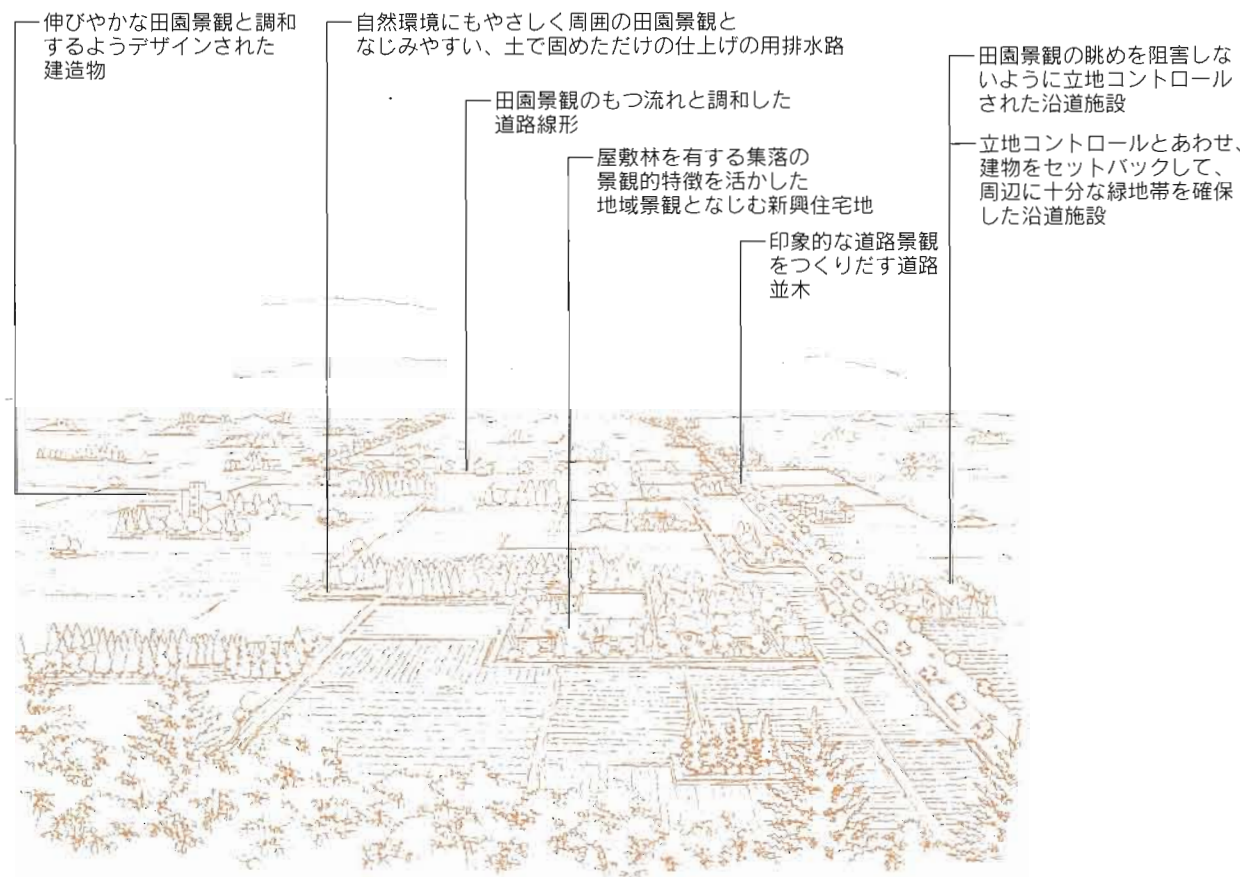
■大切な景観



■景観の評価

2. 置賜地方の景観形成の目標像

- ① 屋敷林が点在する開放的で変化に富む田園景観
- ② 樹園地のつくりだす美しい産業景観



■置賜地方の景観形成の目標像のイメージ

① 屋敷林が点在する開放的で変化に富む田園景観

置賜地方の広大な盆地の内部に広がる田園景観は、置賜地方の景観の基調をなし、吾妻連峰や飯豊山地等の山々への眺めを引き立てている。田園地帯には地域特有の屋敷林を持つ散居集落が点在し、開放的な田園景観を引き締めるアクセントともなって、置賜地方に固有の美しい景観をつくりだしている。

「屋敷林が点在する開放的で変化に富む田園景観」は、置賜地方の景観の基調となっている田園と、風土に根差した屋敷林の景観的意味を今後も守り育てることによって生み出される、置賜地方に固有の美しい景観の姿を表わしている。

② 樹園地のつくりだす美しい産業景観

置賜地方では、盆地東側の山裾斜面にブドウ、サクランボ等の樹園地が広がり、地域を特徴づける産業景観をみせている。樹園地は国道13号や新幹線から眺められる斜面にも立地し、来訪者に地域を印象づける景観的役割を担っている。樹園地景観は季節変化に富み、田園景観とのコントラストも美しいが、近年、農業用工作物等が周辺景観となじんでいない場所もみうけられる。

「樹園地のつくりだす美しい産業景観」は、地域のなりわいを表わす景観は本来美しくあるべき、との考えに基づき、地域の人々が誇りと愛着を感じるような、美しい産業景観としての樹園地の姿を表わしている。



田園景観のアクセントとなる散居集落の屋敷林（飯豊町）

3. 置賜地方の景観形成方針

① 盆地の周囲をとりまく山岳への眺望を引き立てる田園景観の維持と向上を図る

この方針は、置賜地方の大切な景観である、田園越しの朝日連峰、吾妻連峰、飯豊山地への眺望景観を活かした景観づくりを行なう観点から設定したものである。
山岳への眺望を引き立てる田園景観を維持・向上することは、景観形成の目標像である、屋敷林が点在する開放的で変化に富む田園景観の創出につながるものである。

② 高山が連なる山並みに囲まれた盆地に広がる田園景観を眺望できる場所や施設の創出を図る

この方針は、朝日連峰、吾妻連峰、飯豊山地等の連山に囲まれた米沢盆地の景観構造を印象的に演出する観点から設定したものである。
散居集落の屋敷林が点在する美しい田園景観等、地域の景観の構造をわかりやすく人々に示す場をつくることは、地域に対する愛着と理解を深めることにつながるものである。

③ 季節的变化に富んだ、自然性の豊かな林地景観の保全と育成を図る

この方針は、自然性豊かな林地景観を活かして、置賜地方の美しい景観をつくりだす観点から設定したものである。
ブナ・ミズナラの自然林等によって特徴づけられる置賜地方の林地景観は、地域の景観に季節感を与える要素であり、これを保全・育成することは、地域景観の基調を整え、景観の表情を豊かにすることにつながるものである。

④ 盆地景観を際立たせる盆地の北部斜面地に広がる樹園地の産業景観を美しい景観に育成する

この方針は、置賜盆地北部の山裾斜面に広がる樹園地の産業景観を活かした景観づくりを行なう観点から設定したものである。
各種の農業用工作物のデザイン向上や沿道修景等を行なうことは、地域の産業景観を美しくすることにつながり、人々の地域に対する愛着をも深めるものである。

⑤ 田園地帯に点在する散居集落を囲む屋敷林景観の保全と創出を図る

この方針は、置賜地方に特徴的な散居集落の屋敷林景観を活かして、置賜地方に固有の美しい田園景観を守り育てる観点から設定したものである。
既存の屋敷林を守り育てるとともに、新たな開発に際して屋敷林の景観的特徴を活かすことは、景観形成の目標像である、屋敷林が点在する開放的で変化に富む田園景観の創出につながるものである。

景観形成方針図



記号	全県の景観形成方針	地方の景観形成方針
	月山や鳥海山等の山岳への眺望景観の保全と創出 来訪者に対するもてなしの場としての主要道路沿いの景観向上（道路沿道、破線は計画区間/鉄道沿線） 景観を阻害する屋外広告物、看板等の規制・誘導を図る	盆地の周囲をとりまく山岳への眺望を引き立てる田園景観の維持と向上
	県土景観の基調をなし、山岳等への眺望景観の前景となる田園景観の維持と向上（道路沿道）	
		高山が連なる山並みに囲まれた盆地に広がる田園景観を眺望できる場所や施設の創出
		季節的变化に富んだ、自然性の豊かな林地景観の保全と育成
		盆地景観を際立たせる盆地の北部斜面地に広がる樹園地の産業景観の美しい景観への育成
		田園地帯に点在する散居集落を囲む屋敷林景観の保全と創出
	最上川の河川景観の保全・育成と最上川等の水面越しの眺望景観の創出	
●	都市におけるシビックセンターの創出	
●	まちの履歴や生活実感に即した都市、集落、温泉地の街並みや三十三観音周辺地区等の景観形成	
●	来訪者に対するもてなしの場としての県の玄関口周辺や主要道路沿いの景観向上 (なお、●は地方入口部としての景観向上を意味する。)	

●は、特に顕著なものをプロットした。但し、それがない市町村においては、美しい街並み景観形成の観点から市役所、役場がある地区をプロットした。なお、三十三観音は多数あるため、図中にはプロットしていない。

IV. 庄内地方

1. 庄内地方の景観特性

【景観的特徴】



田園越しに眺められる独立峰鳥海山（余目町）

地形からみた景観の特徴

- ・庄内平野は北側を鳥海山に、東側を弁慶山地に、南側を月山、朝日連峰等の山々に囲まれ、中央を最上川や赤川等の河川が貫流している。
- ・平地部の田園越しに鳥海山と月山の両山を眺められることは、庄内地方の大きな景観の特徴である。
- ・北部の海岸は砂浜とクロマツ林とのコントラストが美しい砂丘海岸であり、南部は切り立った岩場が海辺に迫る、海岸線の入り組みが美しい磯海岸である。
- ・離島の飛島では、自然性豊かな海岸景観がみられる。



庄内平野をゆったりと貫流する最上川（松山町眺海の森）

土地利用からみた景観の特徴

- ・平野の大部分を水田が占めており、伸びやかな田園景観が地域景観の基調となっている。
- ・月山や鳥海山の山裾部には牧草地が広がっている。
- ・海岸線に沿った砂丘にはクロマツ林が連なっており、その内部では砂丘の特性を活かした耕作が行なわれている。



海に開けた庄内平野と北端に位置する鳥海山（酒田市上空）

都市・集落の成り立ちや形態からみた景観の特徴

- ・酒田は商業港から発達した都市であり、日和山や山居倉庫等に、往時の商業都市としての面影が残っている。
- ・鶴岡は城下町から発達した都市であり、城跡を活用した鶴岡公園等は、市民の憩いの場となっている。
- ・屋敷林を持つ散在集落は田園景観を引きしめるアクセントとなっている。瓦屋根の家屋が多いことも特徴である。
- ・羽黒町や松山町等は、地域の成り立ちを反映した特徴的な景観を有している。
- ・海岸部に立地する湯野浜温泉、川沿いに立地する温海温泉、山裾に立地する湯田川温泉等の温泉地があり、それぞれ独特の雰囲気呈している。



城跡を活用した公園（鶴岡市鶴岡公園）

交通網からみた景観の特徴

- ・国道7号、47号、112号は県の骨格的幹線道路であり、庄内空港や酒田港とともに、その周辺の景観は県の顔として重要な役割を担っている。
- ・平野部を走る道路や鉄道からは、田園の広がりや田園越しの鳥海山や月山等を眺められる。また、海岸沿いを走る国道7号やJR羽越本線からは、日本海を手にとるように眺められる。
- ・国道7号の酒田や鶴岡の市街地郊外部の一部区間では、看板類や大規模な商業施設等の立地により、煩雑な印象の沿道景観となっている場所もみられる。
- ・鳥海ブルーラインからは、季節の変化が美しいブナ等の自然林景観を手にとるように眺められる。

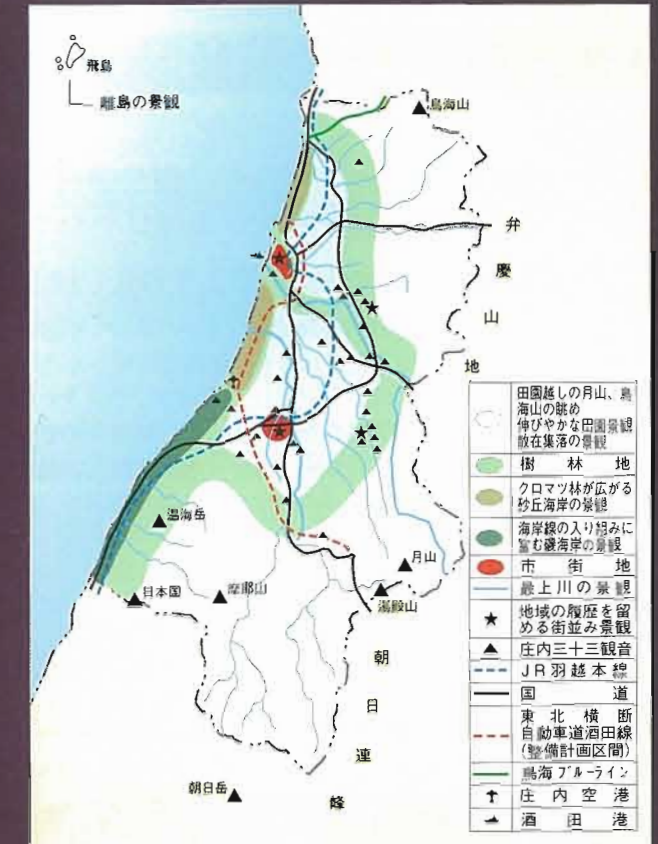
【大切な景観】

- 田園越しの月山、鳥海山の眺め
- 庄内平野を貫流し、日本海へ注ぐ最上川の景観
- クロマツ林が広がる砂丘海岸の景観
- 海岸線の入り組みに富む磯海岸の景観
- 飛島の離島の景観

- 伸びやかな田園景観

- 地域の履歴を留める街並み景観
- 特徴的な散在集落の屋敷林の景観

- JR羽越本線からの眺め
- 国道7号、47号、112号、345号からの眺め
- 東北横断自動車道酒田線からの眺め
- 鳥海ブルーラインからの眺め
- 庄内空港や酒田港周辺の眺め



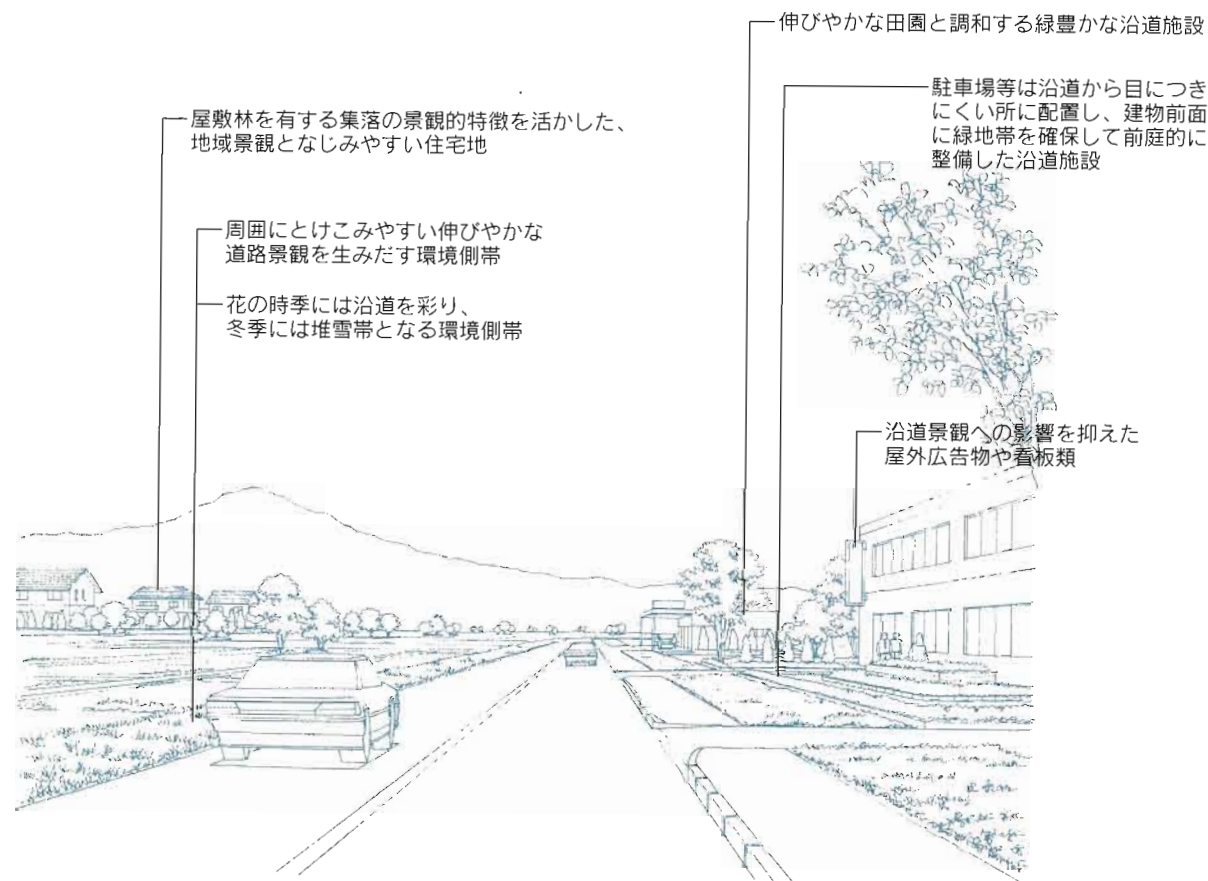
■大切な景観



■景観の評価

2. 庄内地方の景観形成の目標像

- ① 屋敷林が点在する伸びやかで開放的な田園景観
- ② クロマツ林の連なる砂丘と磯海岸がつくりだす美しい海岸景観



■庄内地方の景観形成の目標像のイメージ

① 屋敷林が点在する伸びやかで開放的な田園景観

広大な庄内平野に広がる田園景観は、庄内地方の景観の基調をなし、県土を代表する月山、鳥海山の両峰への眺めを引き立てている。また、田園地帯には地域特有の屋敷林を持つ散在集落が点在し、伸びやかな田園景観を引きしめるアクセントとなって、庄内地方に固有の美しい景観をつくりだしている。

「屋敷林が点在する伸びやかで開放的な田園景観」は、庄内地方の景観の基調となっている田園と、風土に根差した屋敷林の景観的意味を今後も守り育てることによって生みだされる、庄内地方固有の美しい景観の姿を表わしている。

② クロマツ林の連なる砂丘と磯海岸がつくりだす美しい海岸景観

庄内地方北部の砂丘海岸、南部の磯海岸、離島の飛鳥は、いずれも自然性豊かで美しく、特徴的な海岸景観をみせている。これらは、県内では唯一海岸線を有する庄内地方でのみ接することのできる景観でもある。また、北部の砂丘海岸に先人の手で植林されたクロマツ防風林は、日本海に映える白砂青松の美しい景観をつくりだすとともに、平野内部からは平野を縁取る緑の帯として眺められ、西方を示すランドマークにもなっている。

「クロマツ林の連なる砂丘と磯海岸がつくりだす美しい海岸景観」は、庄内地方の海岸景観を自然的・歴史的資産としてとらえ、今後も守り育てることによって生みだされる、庄内地方固有の美しい景観の姿を表わしている。



散在集落が点在する庄内平野の田園景観（藤島町）

3. 庄内地方の景観形成方針

① 平野内部から眺められる月山、鳥海山への眺望景観を引き立てる田園景観の維持と向上を図る

この方針は、庄内地方の大切な景観である田園越しの月山、鳥海山への眺望景観を活かした景観づくりを行なう観点から設定したものである。

山岳への眺望を引き立てる田園景観を維持・向上することは、景観形成の目標像である、屋敷林が点在する伸びやかで開放的な田園景観の創出につながるものである。

② 広大な田園地帯を縁取る山麓の林地景観の保全と育成を図る

この方針は、庄内地方の景観の基調をなす広大な平野を縁取る山麓の林地景観を活かして、庄内地方の美しい景観をつくりだす観点から設定したものである。

伸びやかな田園景観の背景となる林地景観を保全・育成することは、田園越しの月山や鳥海山への眺めを引きしめ、地域景観を美しく保つことにつながるものである。

③ 田園地帯に点在する屋敷林景観の保全と創出を図る

この方針は、北西の季節風が強い庄内地方に特徴的な散在集落の屋敷林景観を活かして、庄内地方に固有の美しい田園景観を守り育てる観点から設定したものである。

既存の屋敷林を守り育てるとともに、新たな開発に際しても屋敷林の景観的特徴を活かすことは、景観形成の目標像である、屋敷林が点在する伸びやかで開放的な田園景観の創出につながるものである。

④ 自然性の豊かな海岸域や、海岸砂丘のクロマツ林景観の保全と育成を図る

この方針は、庄内地方の大切な景観である、美しい海岸景観を活かした景観づくりを行なう観点から設定したものである。

海岸景観やクロマツ林の景観は、庄内地方の景観を特徴づけるものであり、これらを保全・育成することは、庄内地方の景観の固有性を将来的に保っていくことにつながるものである。

⑤ 平野や海辺の景観を印象的に体験できる場所や施設の創出を図る

この方針は、広大な庄内平野と日本海を有する庄内地方の特徴的な景観構造を印象的に演出する観点から設定したものである。

平野を見おろす山麓、丘陵上や海岸の道路沿い等において、地域の景観の構造をわかりやすく人々に示す場をつくることは、地域に対する愛着と理解を深めることにつながるものである。



記号	全県の景観形成方針	地方の景観形成方針
	月山や鳥海山等の山岳への眺望景観の保全と創出 来訪者に対するもてなしの場としての主要道路沿いの景観向上（道路沿道、破線は計画区間/鉄道沿線） 景観を阻害する屋外広告物、看板等の規制・誘導を図る	平野内部から眺められる月山、鳥海山への眺望景観を引き立てる田園景観の維持と向上
	県土景観の基調をなし、山岳等への眺望景観の前景となる田園景観の維持と向上（道路沿道）	
		平野や海辺の景観を印象的に体験できる場所や施設の創出
		広大な田園地帯を縁取る山麓の林地景観の保全と育成
		田園地帯に点在する屋敷林景観の保全と創出
		自然性の豊かな海岸域や、海岸砂丘のクロマツ林景観の保全と育成
	最上川の河川景観の保全・育成と最上川等の水面越しの眺望景観の創出	
	都市におけるシビックセンターの創出	
	まちの歴史や生活実感に即した都市、集落、温泉地の街並みや三十三観音周辺地区等の景観形成	
	来訪者に対するもてなしの場としての県の玄関口周辺や主要道路沿いの景観向上 (なお、は地方入口部としての景観向上を意味する。)	

●は、特に顕著なものをプロットした。但し、それがない市町村においては、美しい街並み景観形成の観点から市役所、役場がある地区をプロットした。なお、三十三観音は多数あるため、図中にはプロットしていない。